

2019年8月 吉日

病院長・施設長 様

一般社団法人 熊本県医療ソーシャルワーカー協会

会長 土肥 尚浩

公印省略

**2019年度 一般社団法人 熊本県医療ソーシャルワーカー協会  
夏期研修会への職員派遣について**

拝啓

盛夏の候、貴職におかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。  
平素より熊本県医療ソーシャルワーカー協会に対し、格別のご厚誼ご高配を賜り、  
厚く御礼申し上げます。  
さて、当協会ではソーシャルワークのスキルアップを目的に研修会を下記の日程にて開催致します。  
つきましては、該当職員の派遣に際してご配慮いただきますよう、お願い申し上げます。

敬具

記

日時： 2019年9月7日（土） 14：00～17：30（13：15～受付）  
2019年9月8日（日） 10：00～12：15（9：30～受付）

研修会場： 山鹿市役所 鹿本市民センター  
〒861-0331 熊本県山鹿市鹿本町来民 686-1 TEL 0968-46-3111

宿泊会場： 荒木観光ホテル  
〒861-0112 熊本市北区植木町田底 6 番地 TEL 096-274-7201

内容： 別紙プログラム参照

費用： 16,000 円 （研修会費、懇親会費、宿泊費込み）  
（本研修は原則として、宿泊研修会形式での開催としております）

以上

お問い合わせ先

桜十字病院 地域医療連携部 芹川 TEL：096-378-1111 FAX：096-378-1119

Email: [medi-net@sakurajyuji.jp](mailto:medi-net@sakurajyuji.jp)

2019年8月 吉日

関係者各位

一般社団法人 熊本県医療ソーシャルワーカー協会

会長 土肥 尚浩

公印省略

2019年度一般社団法人 熊本県医療ソーシャルワーカー協会  
夏期研修会の開催について (ご案内)

拝啓

盛夏の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。  
さて、当協会ではソーシャルワークのスキルアップを目的に研修会を下記の日程にて開催致します。  
つきましては、万障お繰り合わせの上、ご参加いただきますようご案内申し上げます。

敬具

記

日 時 : 2019年9月7日(土) 14:00~17:30 (13:15~受付)  
2019年9月8日(日) 10:00~12:15 (9:30~受付)

研修会場 : 山鹿市役所 鹿本市民センター (山鹿市鹿本町来民 686-1 TEL 0968-46-3111)

宿泊会場 : 荒木観光ホテル (熊本市北区植木町田底 6 番地 TEL 096-274-7201)

内 容 : 別紙プログラム参照

費 用 : 16,000 円 (研修会費、懇親会費、宿泊費込み)

参加申し込みにおける注意点・連絡事項

- 参加申し込みは、同封のFAX用紙にて8月28日(水)までにご返送下さいますようお願いいたします。
- 本研修は原則として、宿泊研修会形式での開催としております
- ご参加希望の分科会を第2希望までご記入ください。
- 研修会場に駐車場は十分ございますが、可能な限り乗り合わせてお越しくくださいます様、ご協力よろしくお願いたします。尚、満車の場合は、周辺の有料駐車場をご利用ください。
- 参加申込みをされた方には、参加券をFAXにて発行します。当日参加券を必ずご持参ください。
- 研修会参加申し込み後のキャンセルについては事前に。下記連絡先にご連絡ください。  
ご連絡なしでご欠席の場合は、実費相当分を徴収しますのでご了承ください。

お問い合わせ先

桜十字病院 地域医療連携部 芹川 TEL: 096-378-1111 FAX: 096-378-1119

Email: medi-net@sakurajyuji.jp

## 2019年度 夏期研修会プログラム

## 【一日目】 2019年9月7日(土) 分科会形式事例検討・事例発表会

13:15～	受付開始
14:00～14:10	開会挨拶・全体オリエンテーション
14:10～14:25	会場移動・各分科会オリエンテーション(各自、分科会会場へ移動) ※各分科会会場到着後、自己紹介や各グループでの役割分担を行います。
14:25～15:25	事例検討会①(60分) 休憩(10分) <u>※事例②からの他分科会への移動は可能です。</u>
15:35～16:35	事例検討会②(60分)
16:35～16:45	休憩・会場移動
16:45～17:25	事例発表:2演題(各20分)
17:25～17:35	総括コメント(日本福祉大学中央福祉専門学校 校長 長岩嘉文氏より)
17:35～17:40	一日目研修会終了オリエンテーション、各部インフォメーション等
19:00～21:00	懇親会(宿泊会場:荒木観光ホテルにて)

## 分科会形式事例検討会

(発表者/バイザーの順 敬称略)

※発表 10分、質疑応答 5分、グループディスカッション 30分、  
グループ報告 10分、バイザーコメント 5分

## ○ 第1分科会

- ① 小平 千遥(くまもと成仁病院) / 荒木 圭(ひまわり在宅クリニック)

【当事者に寄り添う意思決定支援とは?～お節介支援から見えてきた、当事者の真の気持ち!～】

- ② 秋吉 真次(杉村病院) / 濱川 文彦(大腸肛門病センター高野病院)

【家族間葛藤の解消ができないまま死亡したA氏の支援—家族関係の再アセスメントを通して考える—】

## ○ 第2分科会

- ① 松永 桃子(悠紀会病院) / 平山 徹(荒尾こころの郷病院)

【ソーシャルワーカーとしてのジレンマ～本人・家族・病院 SWの立ち位置とは...～】

- ② 松本 明日香(熊本託麻台リハビリテーション病院) / 延末 一洋(くまもと森都総合病院)

【本人の自宅退院への強い思いと現実の課題とのギャップ】

## ○ 第3分科会

- ① 中西 和幸(青磁野リハビリテーション病院) / 吉田 絵里佳(熊本泌尿器科病院)

【“寄り添うこと”に悩んだターミナル期の退院支援～患者・家族・病院の板挟みのなかで～】

- ② 久保田 紗都(熊本赤十字病院) / 吉野 雅人(済生会熊本病院)

【急性期病院のソーシャルワーカーに求められる役割

～ソーシャルワーカーの専門性を活かした意思決定支援を行うために～】

**事例発表：2演題****(発表者／バイザーの順 敬称略)**

※ 発表 10分、 質疑応答 5分、 バイザーコメント 5分

- ① 田中 紗映 (熊本県あかね荘) / 里 祐子 (熊本障がい者就業・生活支援センター 縁  
【クライアントから逃げたい～PSWに求められる視座～】
  
- ② 吉永 和美 (寺尾病院) / 福島 大志 (山鹿市民医療センター)  
【退院支援困難事例-自己決定権におけるジレンマ-】

**【二日目】 2019年9月8日 (日)****□ 研修会 (講演会形式)**

9:30～ 受付

10:00～12:00 基調講演

**【講演者】**

日本福祉大学中央福祉専門学校 校長 長岩嘉文 氏

**【テーマ】****『実践研究入門講座』**

12:00～ 各部インフォメーション等

12:15 夏期研修会 全日程終了

**【講演内容について】**

私たちソーシャルワーカーは、対人援助職の専門職として、自ら日々の実践を振り返り、より良いソーシャルワークを展開していくことが求められています。

今回、日本福祉大学中央福祉専門学校 校長の長岩嘉文 氏をお招きし「**実践研究入門講座**」と題し、日頃の実践をまとめて発表したり、研究誌等に論文・実践報告として投稿する際の方法や考え方などをご講演いただきます。

発表や論文執筆にあまり関心がなくても、日々の実践に研究的な視点を持ちながらあたる姿勢は「**最良の実践を行う責務**」(倫理綱領)の具現化でもあります。限られた時間ですが、マンネリを打破し、研究的要素を加味した実践を志向している方、発表や執筆を通して日々の実践を総括してみたい方など、是非ともご参加ください。

**※ プログラムは進行の関係で時間が多少前後することがありますのでご了承下さい。**